

みやづ食育通信



令和3年11月
宮津市学校給食委員会
献立作成部会

宮津市内の小中学校で毎年実施しています「食生活実態調査」について、今年度から幼稚園給食が始まったのを機会とし、幼稚園児を含めた調査を9月に実施しましたので、その結果を抜粋してお知らせします。食事は、体を作るだけでなく、心の成長にも関わっており、生涯にわたって健全な心と身体を育み、生活習慣の基礎となるものです。食生活を見直し、生活習慣の土台を作りましょう。

令和3年度 「食生活実態調査」 結果

●毎日、朝ごはんを食べますか？



宮津市の幼小中の子どものほとんどが毎日朝ごはんを食べる習慣が身についています。幼稚園・小学生ともに9割以上と高く、どちらも全国値を上回る数値です。しかし、「食べない」という児童生徒も少数あり、中学生では全国値を少し上回る結果になっています。

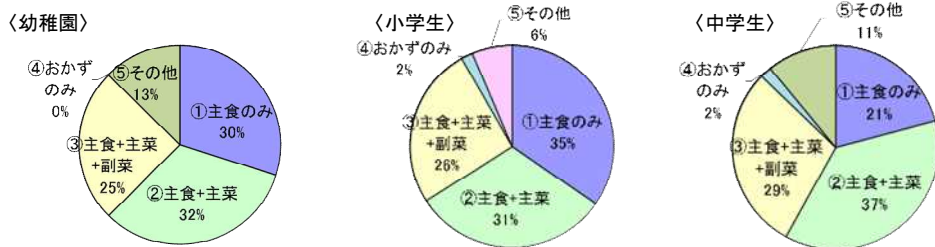
朝食の欠食状況

	幼稚園		小学生			中学生		
	R3年度	全国値※1	R3年度	R2年度	全国値※2	R3年度	R2年度	全国値※2
毎日食べる	97%	95%	94%	94%	87%	87%	86%	82%
週に2日~3日食べない日がある	3%	4%	4%	4%	9%	8%	8%	11%
週に4日~5日食べない日がある	0%	1%	1%	1%	4%	2%	2%	5%
ほとんど食べない	0%	0%	1%	1%	1%	3%	4%	2%

※1 平成22年度 幼児健康度に関する継続的比較研究

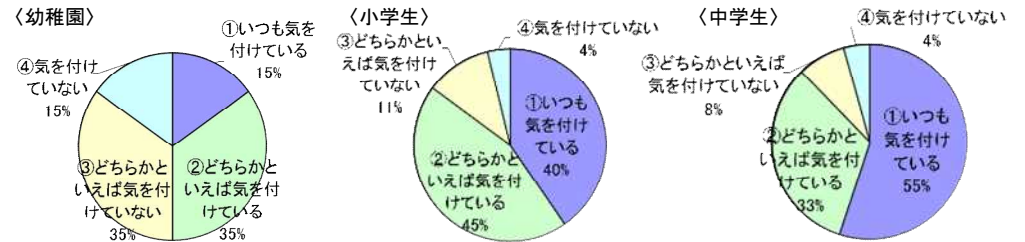
※2 平成31年度全国学力・学習状況調査結果より

●普段食べている朝ごはんが一番近いのはどれですか？



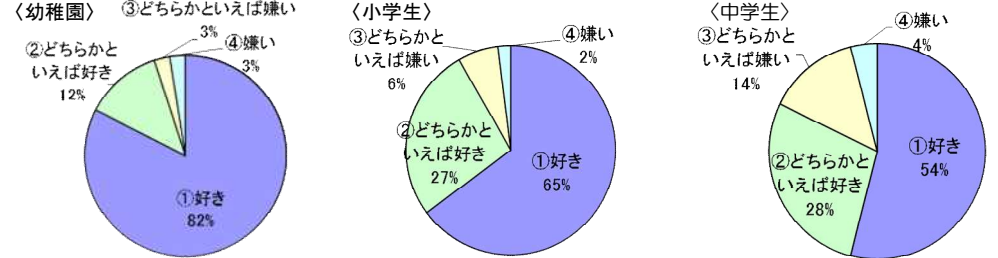
主食、主菜、副菜が揃った朝ごはんを食べている子どもの割合が、中学校に進むにつれて多くなっています。活動量も増えてきていることだけでなく、幼稚園、小学校、中学校での食育活動を通じて、何を食べるべきかを理解し、自分の食生活に実践できているのではないかと思います。

●食事マナーに気を付けて食べていますか？



食事マナーをいつも気を付けて食べている子どもの割合が、中学校に進むにつれて高くなっています。幼稚園、小学校、中学校での食育活動を通じて、生産者や調理員さんへの感謝の気持ちを持ち、その気持ちを食事のマナーとして表現できる子どもに育っていると考えられます。

●給食が好きですか？



今年度から幼稚園給食が始まりましたが、「給食が好き」と答えた園児が94%となり、給食を楽しみにしている様子が伺えます。しかし、「給食が好き」と答える子どもの割合は中学校に進むにつれて低くなっています。その理由については、幼稚園、小学校については、「苦手なものが出るから」、中学校については「量が多いから」がそれぞれ一番多い理由となっていました。

★宮津市の食育★



幼稚園給食開始！子どもたちは毎日給食を楽しみにしています。



栄養教諭による小学校での食事マナーの指導



栄養教諭による小学校での食事分類の指導



ハーベストの調理員さんによる中学校での食育講話



栗田漁業生産組合がとって、海洋高校生のさばいた魚を給食で利用し、それに合わせた高校生とのリモート交流を実施。地元のよさを再発見しました。



宮津市では、今後も「食育活動」を通じて子どもたちの心身の成長をサポートしていきます！